

JoVE Video Journalは、2006年に創刊された世界で初めてのビデオ学術誌です。幅広い分野をカバーし、「高品質のビデオ」と「文章による詳細プロトコル」を含む最先端の研究論文を掲載しています。1000以上もの世界中の大学や企業、研究機関等で購読されています。

- ◇ ピアレビュー（査読）
- ◇ PubMed, Medline, Web of Science等に索引
- ◇ ジャーナルインパクトファクター：1.108 (Journal Citation Reports® 2018, Clarivate Analytics)
- ◇ 著者数：16,000以上
- ◇ 論文数：10,000本以上
- ◇ 毎月100本以上の論文を追加

The screenshot shows a JoVE article interface. At the top, there are navigation tabs: ABSTRACT, PROTOCOL, DISCUSSION, MATERIALS, REFERENCES, and DOWNLOADS. Below these, the article title 'Agarose Gel Electrophoresis for the Separation of DNA Fragments' is displayed, along with authors and their affiliation. A video player is featured with a blue overlay containing the text '高品質のビデオ' (High Quality Video) and a list of loading dye components: 0.25% bromophenol blue, 0.25% xylene cyanol, and 30% glycerol. To the right of the video player, a yellow starburst graphic contains three bullet points: '実験の再現性向上' (Improvement of experimental reproducibility), '手技の早期習得' (Early acquisition of skills), and 'コスト・時間の削減' (Reduction of cost and time). Below the video player, a blue box contains the text '各論文について、ビデオ、抄録、プロトコル、ディスカッション、実験用品、参考文献などを掲載' (For each article, we publish videos, abstracts, protocols, discussions, experimental materials, and references). To the right, a 'CHAPTERS' section lists video segments with timestamps. Below that, a 'PROTOCOL' section is visible with a blue box containing the text '詳細な文章プロトコル' (Detailed text protocol). The first step of the protocol, '1. Preparation of the Gel', is shown with detailed instructions.

提供分野（セクション）		※セクション間で論文の重複はありません
行動学 (BEHAVIOR)	工学 (ENGINEERING)	
生化学 (BIOCHEMISTRY)	環境学 (ENVIRONMENT)	
生工学 (BIOENGINEERING)	遺伝子学 (GENETICS)	
生物学 (BIOLOGY)	免疫・感染学 (IMMUNOLOGY & INFECTION)	
がん研究 (CANCER RESEARCH)	医学 (MEDICINE)	
化学 (CHEMISTRY)	神経科学 (NEUROSCIENCE)	
発生生物学 (DEVELOPMENTAL BIOLOGY)		

『メソッドを明確に伝えることは、厳密な手法の促進と再現性のある結果創造のために不可欠です。しかし、文章だけでは、JoVEのようなビデオリソースを使ったときほど、メソッドをうまく伝えることができません』 (Dr. Mouhsin Shafi, Harvard medical School)



ケーススタディ 1：手技の早期習得、実験用コストの削減

手技の早期習得、実験用消耗品のコスト削減に成功

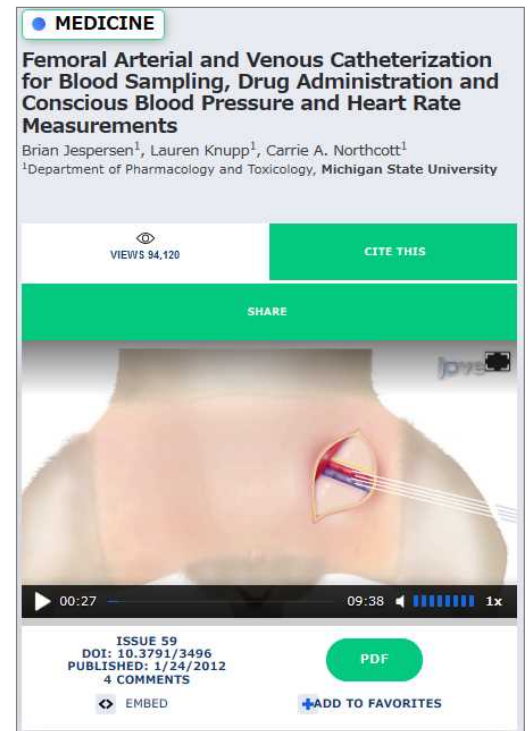
キャリー・ノースcott博士、薬理学・毒性学教室、
ミシガン州立大学

JoVE 活用 具体例：

複雑なカテーテル注入技術を説明するビデオ論文をJoVEに掲載。授業や研究室でそのビデオ論文を利用し、学生に繰り返し視聴させた。

メリット：

- 初めてのカテーテル注入に成功するまでの失敗回数が、JoVE導入前の8回から、導入後は1回に減った。
- カテーテル注入について、全体的な学生の成功率が、JoVE導入前の40%から、導入後は90%に向上した。
- 1回の実験にかかる消耗品コスト：USD50
研修室の新メンバー：9名
失敗の減少数：7回/人
→ この研究室のこの実験だけでUSD3,150のコスト削減に成功。



※上記のJoVE ビデオ <https://www.jove.com/video/3496>

ケーススタディ 2：研修時間の削減、実験動物数の削減

研修時間の削減、実験動物数の削減に成功

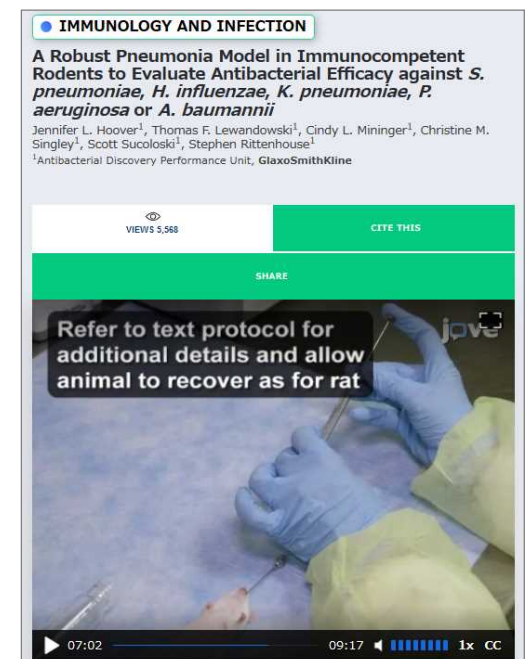
ジェニファー・フーバー研究員、感染症治療領域ユニット、
グラクソスミスクライン

JoVE 活用 具体例：

社内外より研修やトレーニングの要望が多かった、ラット・マウスを用いた肺炎モデルの技術的詳細を説明するビデオ論文をJoVEに掲載。

メリット：

- 研修やトレーニングに対応するための時間を削減できた（このケースの場合、少なくとも2か月分の時間削減）。
- ビデオデモと詳細な文章プロトコルの提供により、手技の早期習得が可能となり、技術を習得するために必要な実験動物の数を減らすことができました。



※上記のJoVE ビデオ <https://www.jove.com/video/55068>